

大学番号：076

注3

[平成23年度設置]

計画の区分：学部の学科の設置

注1

事前伺い

長崎大学 工学部 工学科

注2

## 【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 長崎大学  
平成23年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名・職名・氏名

総務部総務企画課企画班主査（企画）

ツチヤ モリヒト  
土屋 守人

工学部支援課専門職員（企画調査）

タナカ ヒロトモ  
田中 宏智

T E L 095-819-2014

F A X 095-819-2024

e-mail soshikai@ml.nagasaki-u.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は事前伺い手続き時の設置計画の概要の「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載いただき、その下欄に（ ）書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部

(□□学部)

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- 学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- 学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- 短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- 大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- 通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科（通信教育課程）」

「留意事項実施状況報告書」の場合は、表題を修正してください。

3 大学番号の欄については、平成23年3月11日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について（依頼）」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

# 目 次

1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 既設大学等の状況	28
4. 教員組織の状況	29
5. その他全般的事項	30

## 1 調査対象大学等の概要等

### (1) 設置者

国立大学法人 長崎大学

### (2) 大学名

長崎大学

### (3) 大学の位置

〒852-8521  
長崎県長崎市文教町1番14号

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を( )書きで記入してください。  
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部等の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。  
 ・ 様式は, 平成20年度開設の4年制の学科の場合(平成23年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(4) - ① 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画				備考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
工学部 工学科  学士(工学)	4年	380人	— 年次人	1,520人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を( )書きで記入してください。

(4) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	対象年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	380 ( ) [ ]	— ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	1.07倍								
志願者数	1,181 ( ) [ 52 ]	— ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]									
受験者数	936 ( ) [ 51 ]	— ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]									
合格者数	444 ( ) [ 24 ]	— ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]									
B 入学者数	409 ( ) [ 13 ]	— ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]									
入学定員超過率 B/A	1.07											

- (注) ・ ( )内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (( ))書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「—」を記入してください。  
 ・ [ ]内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。  
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。  
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。  
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「—」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。  
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位まで**記入してください。  
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「**入学定員超過率**」と同様にしてください。  
 ・ 「平成23年度」には, 平成23年5月1日現在の状況を記入してください。  
 ・ 「平成20~22年度」には, 確定した数値を記入してください。

(4) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学 年	対象年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		備 考
	春入学	秋入学	春入学	秋入学	春入学	秋入学	春入学	秋入学	春入学	秋入学	
1年次	[ 13 ] 409	[ - ] -	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	
2年次	/		[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	
3年次	/		/		[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	
4年次	/		/		/		[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	
計	[ 13 ] 409	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	

- (注) ・ [ ]内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
  - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学整数**を記入してください。
  - ・ 「平成23年度」には、平成23年5月1日現在の状況を記入してください。
  - ・ 「平成20～22年度」には、確定した数値を記入してください。

(4) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	退学者数 (a)	在学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)
平成23年度 (平成23年4月1日～ 平成24年3月31日)	計 [ 0 ]	(累積)計 [ 13 ]	0.0%
	うち平成23年度入学者 0人	うち平成23年度 409人	
(主な退学理由)			
平成24年度 (平成24年4月1日～ 平成25年3月31日)	計 [ ]	(累積)計 [ ]	%
	うち平成23年度入学者 人	うち平成23年度 人	
	うち平成24年度入学者 人	うち平成24年度 人	
(主な退学理由)			
平成25年度 (平成25年4月1日～ 平成26年3月31日)	計 [ ]	(累積)計 [ ]	%
	うち平成23年度入学者 人	うち平成23年度 人	
	うち平成24年度入学者 人	うち平成24年度 人	
	うち平成25年度入学者 人	うち平成25年度 人	
(主な退学理由)			
平成26年度 (平成26年4月1日～ 平成27年3月31日)	計 [ ]	(累積)計 [ ]	%
	うち平成23年度入学者 人	うち平成23年度 人	
	うち平成24年度入学者 人	うち平成24年度 人	
	うち平成25年度入学者 人	うち平成25年度 人	
	うち平成26年度入学者 人	うち平成26年度 人	
(主な退学理由)			

「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。

・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度における退学者数】を、【当該対象年度の入学者数+当該対象年度の前年度までの確定した入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。なお、参考までに例示を添付しますので、そちらをご参照ください。

・「主な退学理由」は、下の項目を参考に、その人数も含めて記入してください。

- ・就学意欲の低下    ・学力不足    ・他の教育機関への入学・転学    ・海外留学
- ・就職    ・学生個人の心身に関する事情    ・家庭の事情    ・除籍    ・その他

## 2 授業科目の概要

<工学部 工学科>

### (1) 授業科目表

工学部工学科（全学教育科目）（全コース共通）

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備 考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
共通基礎 科目	教養セミナー	1前	2			16	14				
	教養特別講義	1前	2			4	1				
情報処理 科目	情報処理入門	1前・後	2				5				
	コンピュータ入門	2前・後		2			1				
健康・ スポーツ 科学科目	健康科学	1前・後	1								
	スポーツ演習	1前・後	1								
外国語科 目	既習外国語	英語コミュニケーションⅠ	1前	1							
		英語コミュニケーションⅡ	1後	1							
		英語コミュニケーションⅢ	2前	1							
		総合英語Ⅰ	1前	1							
		総合英語Ⅱ	1後	1							
		総合英語Ⅲ	2後	1							
	初習外国語	ドイツ語Ⅰ	1前	(1)							
		ドイツ語Ⅱ	1後	(1)							
		ドイツ語Ⅲ	2前	(1)							
		ドイツ語Ⅳ	2後	(1)							
		フランス語Ⅰ	1前	(1)							
		フランス語Ⅱ	1後	(1)							
		フランス語Ⅲ	2前	(1)							
		フランス語Ⅳ	2後	(1)							
		中国語Ⅰ	1前	(1)							
		中国語Ⅱ	1後	(1)							
		中国語Ⅲ	2前	(1)							
		中国語Ⅳ	2後	(1)							
韓国語Ⅰ	1前	(1)									
韓国語Ⅱ	1後	(1)									
韓国語Ⅲ	2前	(1)									
韓国語Ⅳ	2後	(1)									
人文・ 社会科 学科目	人間と文化	1・2前後		2							
	言語と芸術	1・2前後		2							
	社会と歴史	1・2前後		2							
	法と政治	1・2前後		2							
	経済と経営	1・2前後		2							
	日本国憲法	1・2前後		2							
人間 科学 科目	人間の科学	1・2前後		2							
	生体の機能	1・2前後		2							
	生命の科学	1・2前後		2							
	人間と環境	1・2前後		2							
	生体の構造	1・2前後		2							
自然 科学 科目	数理科学	1・2前後		2		1	2				
	物理科学	1・2前後		2		4	2		1		
	化学の基礎	1・2前後		2		1	3				
	生物の科学	1・2前後		2							
	地球と宇宙の科学	1・2前後		2		1	1				
総合 科学 科目	口の健康・体の健康	1・2・3・4前		2							
	防災科学	1・2・3・4前		2		6	4		2		
	フランス学	1・2・3・4前		2							
	火山と災害	1・2・3・4前		2		1					
	キャリア概論	1・2・3・4前		2							
	平和講座	1・2・3・4前		2							
	トレーニングの科学	1・2・3・4後		2							
	キャリア概論	1・2・3・4後		2							
	平和講座	1・2・3・4後		2							

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
総合科学科目	酒の科学	1・2・3・4後		2							
	放射能の光と影	1・2・3・4後		2							
	暮らしと地球環境学	1・2・3・4後		2							
	異文化事情	1・2・3・4後		2							
	大学生のための育児学	1・2・3・4後		2							
	平和講座	1・2・3・4後		2							
	口の健康・体の健康	1・2・3・4後		2							
	教養とは	1・2・3・4後		2							
	情報社会と情報システム	1・2・3・4後		2							
	時間の科学	1・2・3・4後		2							
	解放講座	1・2・3・4前		2							
	共同授業	1・2・3・4前		2							
	解放講座	1・2・3・4後		2							
	全学乗船実習	1・2・3・4後		2							
開放科目	天文学	1・2・3・4後		2							
	総合経済b	2・3・4後		2							
	国際保健看護学	2・3・4前		1							
	生理学	1・2・3・4前		1.5							
	歯科理工学 I	1・2・3・4前		1							
	口腔生理学	1・2・3・4後		1							
	基礎化学	1・2・3・4前		2							
	有機化学 I	1・2・3・4後		2							
	物理化学 I	1・2・3・4後		2							
	循環型社会工学	1・2・3・4後		2		1					
	工業材料概論	1・2・3・4後		2			2				
	電気工学概論	1・2・3・4後		2		1			1		
	電気工学概論	1・2・3・4後		2		1			1		
	環境統計学	1・2・3・4前		2							
	環境マネジメント論	2前		2							
	環境史	1・2・3・4前		2							
	地震・火山学	1・2・3・4前		2							
	地域環境研究(フランス語圏)	1・2・3・4前		2							
	水産と船	1・2・3・4前		2							
	海の生物 I	1・2・3・4前		2							
	生物化学概論	1・2・3・4前		2							
	食糧科学概論	1・2・3・4後		2							
	資源管理学概論	1・2・3・4後		2							
海の生物 II	1・2・3・4後		2								
海洋環境科学概論	1・2・3・4後		2								
海洋学概論	1・2・3・4後		2								

- (注)・ 事前伺い手続き書類の「教育課程等の概要」に準じて作成してください。
- ・ 設置時の授業科目全て（兼任、兼任教員が担当する科目を含む。）を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時（平成22年度に認可された大学等は設置認可時）より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。  
 なお、昨年度の報告書において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても、「(1) 授業科目表」にはその状況を反映させてください。（ただし、「(3) 未開講科目」欄には記載する必要はありません）。

## (2) 授業科目表

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
27	66	0	93	27	66	0	93	
				[0]	[0]	[0]	[0]	

- (注)・ 未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[ ]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: △1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注)・配当年次に達しているにも関わらず, 何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。  
なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。  
・履修希望者がいなかったために未開講となった科目については, 記入しないでください。(ただし, 未開講科目があった場合は, (1)「授業科目表」にその状況を反映させてください。)

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注)・設置時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注)・授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{\phantom{0.00}} \quad 0.00$$

- (注)・小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位までを記入してください。

(1) 授業科目表

工学部工学科（機械工学コース）

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備 考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
工 学 基 礎 科 目	微分積分学Ⅰ	1前	2			1	+					担当教員の見直しのため(23)	
	微分積分学Ⅱ	1後	2			1							
	微分積分学Ⅲ	2前	2					1					
	微分積分学演習	2前	1			1		1					
	線形代数学Ⅰ	1前	2					1					
	線形代数学Ⅱ	1・2・3・4前		2						1			
	確率・統計	2前	2					1					
	応用数学A	3前		2									
	応用数学B	3後		2									
	応用数学C	2後		2				1					
	工業数学A	1・2・3・4前			1					1			
	工業数学B	1・2・3・4後			1			1					
	工業数学C	1・2・3・4前			1					1			
	基礎物理A	1後	2			1							
	基礎物理B	1・2・3・4後			2			1					
	基礎物理C	2前	2			1							
	基礎物理D	3前		2		1							
	基礎化学	1前		2		1							
	生命科学	1後		2									
	基礎実験	1前		1		1							
	情報科学概論	1前		2		+	1						担当教員の見直しのため(23)
	技術英語Ⅰ	2後	1			1							
	技術英語Ⅱ	3前	1			1							
	技術英語Ⅲ	3後	1			1				1			
	技術英語Ⅳ	4前	1			8	9			5			
	創成プロジェクト	1・2・3・4前		1		1	1						
工学倫理と安全工学	3前		2		1	1							
経営管理	3後			2									
産業経済学	3前			2									
専 門 科 目	機械の入門	1前	1			8	9			5			
	プログラミング実習	1後	1			1	1						
	ロボティクス基礎実験	2前	1			1							
	エネルギー基礎実験	2後	1					1					
	機械工学実験	3前	1					1					
	機械のデザインⅠ	1後	1					1					
	機械のデザインⅡ	2後	1			1							
	機械の設計製作A	3前	1			8	9			5			
	機械の設計製作B	3後	1			8	9			5			
	エンジニアリングアプローチ	3後	2					1					
	エンジニアリングプラクティス	3前	1			1	1			1			
	CAE実習	3後		1		1	1			1			
	材料力学Ⅰ	2前	3					1					
	材料力学Ⅱ	3前		2		1							
	弾塑性力学	3前		2				1					
	機械材料Ⅰ	2前	2					1					
	機械材料Ⅱ	3前		1				1					
	材料強度学	3後		1				1					
	機械力学Ⅰ	3前	3			2							
	機械力学Ⅱ	3後		2		1	1						
	機構システム学	1前	2					1					
	設計工学	3前	3			1							
	トライボシステム学	3前		1				1					
	生産加工学	2前	2					1					
	生産加工学実習	2前	1					2					
	機械計測法	2後	3					2					
精密加工学	3前		1				1						
生産システム学	3前		1				1						
応用光学	3前		1				1						
生産管理	4前		1										
メカトロニクス	2前	2			1								
制御工学Ⅰ	2後	2					1						
制御工学Ⅱ	3後		2				1						
ロボット工学	3後		2		1								

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	福祉工学	4前		1		1						
	バイオメカニクス	3後		1		1						
	福祉工学実習	4前		1		1						
	流体力学Ⅰ	2後	3			1						
	流体力学Ⅱ	3前		2		1						
	熱力学Ⅰ	2後	3				1					
	熱力学Ⅱ	3前		2			1					
	伝熱学	3前	2				1					
	流体機械	3後	2	2			1					
	エネルギーと環境工学	3後	2			1						
	エンジン工学	3後		2		1						
	冷凍空調工学	4前		1			1					
	エネルギー変換工学	4前		1		2						
	燃焼工学	4前		1								
	ジェット推進工学	4前		1		1						
	新エネルギー論	4前		1			1					
	環境評価実践	4前		1			1					
	応用物理学	3後	2			1						
	数値計算法	2後	2			1						
	社会と工学	3後		2		1						
	化学工学	4前		1			1					
	地学概論	2後			2	2	2					教員免許状の課程認定審査のため(23)
	工業入門	2前			2	2	2			2		教員免許状の課程認定審査のため(23)
職業指導Ⅰ	2後			2	2	2			2		教員免許状の課程認定審査のため(23)	
職業指導Ⅱ	3前			2	2	2			2		教員免許状の課程認定審査のため(23)	
卒業研究	4通		8			8	9		5			

- (注)・ 事前伺い手続き書類の「教育課程等の概要」に準じて作成してください。
- ・ 設置時の授業科目全て（兼任、兼担教員が担当する科目を含む。）を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時（平成22年度に認可された大学等は設置認可時）より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
  - ・ なお、昨年度の報告書において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても、「(1) 授業科目表」にはその状況を反映させてください。（ただし、「(3) 未開講科目」欄には記載する必要はありません）。

(2) 授業科目表

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
41	39	5	85	41	39	9	89	
				[0]	[0]	[4]	[4]	

- (注)・ 未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する（資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。）とともに、[ ]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注)・配当年次に達しているにも関わらず, 何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。  
 なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。  
 ・履修希望者がいなかったために未開講となった科目については, 記入しないでください。(ただし, 未開講科目があった場合は, (1)「授業科目表」にその状況を反映させてください。)

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注)・設置時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注)・授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{\phantom{0.00}} \quad 0.00$$

- (注)・小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位までを記入してください。

(1) 授業科目表

工学部工学科（電気電子工学コース）

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備 考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
工 学 基 礎 科 目	微分積分学Ⅰ	1前	2			+	1					担当教員の見直しのため(23)
	微分積分学Ⅱ	1前	2				1					
	微分積分学Ⅲ	1後	2				1					
	微分積分学演習	1・2・3・4前			1					1		
	線形代数学Ⅰ	1前	2				1					
	線形代数学Ⅱ	2前	2							1		
	確率・統計	2後	2							1		
	応用数学A	1後	2					1				
	応用数学B	2前	2					1				
	応用数学C	1後	2					1				
	工業数学A	1・2・3・4前			1			1				
	工業数学B	1・2・3・4後			1			1				
	工業数学C	1・2・3・4後			1			1				
	基礎物理A	1前	2					1				
	基礎物理B	2後		2				1				
	基礎物理C	1後	2							1		
	基礎物理D	2前		2				1				
	基礎化学	3後	2				1					
	生命科学	3前	2					1				
	基礎実験	1後	1					1		5		
	情報科学概論	1後	2				1	+		+		
	技術英語Ⅰ	3前	1				1					
	技術英語Ⅱ	3後		1			1					
	技術英語Ⅲ	4前		1			1					
	技術英語Ⅳ	1・2・3・4前			1		4	7		5		
	創成プロジェクト	1・2・3・4前		1			1					
工学倫理と安全工学	3後	2										
経営管理	4前		2									
産業経済学	4前		2									
専 門 科 目	プレゼンテーション技法	2後	1							1		
	思考法演習	3前	1				1					
	電気電子数学演習	2後	1							1		
	電気回路Ⅰ	1前	2				1					
	電気回路Ⅱ	1後	2					1				
	電気回路Ⅲ	2前	2				1					
	電気回路Ⅰ演習	1前	1				1					
	電気回路Ⅱ演習	1後	1					1				
	電気回路Ⅲ演習	2前	1				1					
	電気磁気学Ⅰ	2前	2				1					
	電気磁気学Ⅱ	2後	2				1					
	電気磁気学Ⅲ	3前	2				1					
	電気磁気学Ⅰ演習	2前	1				1					
	電気磁気学Ⅱ演習	2後	1				1					
	電気磁気学Ⅲ演習	2後	1				1					
	電気電子計測	3後	2				1					
	プログラミング演習	2前	1					2				
	数値解析アルゴリズム	3前	1					1		1		
	電気電子工学実験Ⅰ	2前	1					2		2		
	電気電子工学実験Ⅱ	2後	1					3		1		
	電気電子工学実験Ⅲ	3前	1				1	2		3		
	プロジェクト実験	3後	2				2	8		6		
	データ構造とアルゴリズム	3後		2						1		
	コンピュータ構成論	3前		2				1				
	デジタル信号処理	2後	2							1		
	電気エネルギー工学Ⅰ	3前	2				1					
	自動制御Ⅰ	2後	2				1					
	電気機器Ⅰ	3前	2				1					
電子回路Ⅰ	2前	2					1					
デジタル論理回路	3後	2					1					
電子物性	2後	2				1						
通信方式	2後	2					1					
電気エネルギー工学Ⅱ	3後		2			1						
高電圧・パルスパワー工学	4前		2			1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門科目	電気エネルギーシステム	4後		2		1					
	電気法規及び電力管理	4前		2							
	自動制御Ⅱ	3前		2		1					
	デジタル制御	3後		2		1					
	電気機器Ⅱ	3後		2		1					
	パワーエレクトロニクス	3後		2			1				
	電気機器設計・製図	4前		2							
	電子回路Ⅱ	2後		2			1				
	デジタル電子回路	3前		2			1				
	電気電子材料学	3後		2			1				
	電子デバイス	3前		2			1				
	プラズマ工学	3後		2		1					
	通信機器	3前		2		1					
	通信伝送工学	3後		2		1					
	電磁波工学A	3後		2			1				
	電磁波工学B	3後		2		1					
	計算電磁気学	3前		2		1					
	光工学	4前		2			1				
	通信法規	4後		2							
	学外実習・工場見学	3通		1		1					
地学概論	2後			2	2	2				教員免許状の課程認定審査のため(23)	
工業入門	2前			2	2	2		2		教員免許状の課程認定審査のため(23)	
職業指導Ⅰ	2後			2	2	2		2		教員免許状の課程認定審査のため(23)	
職業指導Ⅱ	3前			2	2	2		2		教員免許状の課程認定審査のため(23)	
卒業研究	4通		8			4	7		5		

- (注)・ 事前伺い手続き書類の「教育課程等の概要」に準じて作成してください。
- ・ 設置時の授業科目全て（兼任，兼任教員が担当する科目を含む。）を黒字で記載してください。その上で，前年度報告時（平成22年度に認可された大学等は設置認可時）より変更されているものは赤字見え消し修正し，「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
  - ・ なお，昨年度の報告書において赤字で見え消しした部分については，見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても，「(1) 授業科目表」にはその状況を反映させてください。（ただし，「(3) 未開講科目」欄には記載する必要はありません）。

## (2) 授業科目表

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
46	33	5	84	46	33	9	88	
				[0]	[0]	[4]	[4]	

- (注)・ 未開講である場合や，配当年次に関わらず，教育課程上の授業科目数を記入する（資格に関する課程など，別課程としている授業科目については算入する必要はありません。）とともに，[ ]内に，設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注)・配当年次に達しているにも関わらず, 何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。  
 なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。  
 ・履修希望者がいなかったために未開講となった科目については, 記入しないでください。(ただし, 未開講科目があった場合は, (1)「授業科目表」にその状況を反映させてください。)

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注)・設置時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注)・授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{\phantom{0.00}} \quad 0.00$$

- (注)・小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位までを記入してください。

(1) 授業科目表

工学部工学科 (情報工学コース)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備 考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
工 学 基 礎 科 目	微分積分学Ⅰ	1前	2			1				+	担当教員の見直しのため(23)
	微分積分学Ⅱ	1後	2			1				+	
	微分積分学Ⅲ	2前	2				1				
	微分積分学演習	1・2・3・4後			1	1					
	線形代数学Ⅰ	1前	2						1		
	線形代数学Ⅱ	1後	2						1		
	確率・統計	1後	2			1		+		1	
	応用数学A	1・2・3・4前			2				1		
	応用数学B	1・2・3・4後			2				1		
	応用数学C	1・2・3・4前			2				1		
	工業数学A	1・2・3・4後			1					1	
	工業数学B	1・2・3・4前			1				1		
	工業数学C	1・2・3・4後			1					1	
	基礎物理A	2前		2					1		
	基礎物理B	3前		2					1		
	基礎物理C	1後		2			1				
	基礎物理D	1・2・3・4前			2				1		
	基礎化学	3後		2			1				
	生命科学	3前		2					1		
	基礎実験	1・2・3・4前			1	1					
	情報科学概論	1前	2							1	
	技術英語Ⅰ	2前	1								
	技術英語Ⅱ	3前		1		4	5			4	
	技術英語Ⅲ	3後		1		4	5			4	
	技術英語Ⅳ	4前		1		4	5			4	
	創成プロジェクト	1・2・3・4前			1	1					
	工学倫理と安全工学	2後	2								
経営管理	4前		2								
産業経済学	4後		2								
専 門 科 目	情報基礎数学	2前	2							1	教育効果の向上のため(23)
	情報数学Ⅰ	2後	2					1			
	情報数学Ⅱ	3前		2				1			
	情報数学Ⅲ	3後		2				1			
	グラフ理論と最適化	2前		2				1			
	情報理論	2前	2			1					
	データ構造とアルゴリズム	2後	2							1	
	オートマトンと言語理論	2後	2					1			
	コンピュータ概論	1前	2			1					
	コンピュータ構成論	2前	2					1			
	コンピュータアーキテクチャ	4前		2				1			
	オペレーティングシステムⅠ	3前	2					1			
	オペレーティングシステムⅡ	3後		2				1			
	コンパイラ	4前		2				1			
		3									
	情報ネットワークⅠ	4前	2			1					
	情報ネットワークⅡ	3後		2		1					
	プログラミング概論	1後	2			1					
	プログラミング言語論	3後		2				1			
	電気回路Ⅰ	1前	2				+	1			
	電子回路Ⅰ	2前		2				1			
	集積回路工学	3前		2		1					
	デジタル信号処理Ⅰ	2前	2			1					
	デジタル信号処理Ⅱ	2後	2			1					
	人工知能	3前		2		1					
	知識工学	3後		2		1					
	データベース	3前		2		1					
画像処理	3前		2				1				
パターン認識	3後		2		1						
音響音声工学	3後		2		1						
ソフトウェア工学	3後		2				1				
ヒューマンインターフェース	2後		2				1				
コンピュータシミュレーション	3後		2		1						
コンピュータグラフィックス	4前		2				1				
ハードウェア記述言語	3前		2		1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	プログラミング演習Ⅰ	1後	2				+			1	担当教員の見直しのため(23)	
	プログラミング演習Ⅱ	2前	2							1		
	プログラミング演習Ⅲ	2後	2							1		
	プログラミング演習Ⅳ	3前	2					1				
	情報工学実験Ⅰ	2後	2			2	1			1		
	情報工学実験Ⅱ	3前	2			1	1			2		
	情報工学実験Ⅲ	3後	2				1					
	プロジェクト研究	3通		1		1						
	地学概論	2後			2	2	2					教員免許状の課程認定審査のため(23)
	工業入門	2前			2	2	2			2		
	職業指導Ⅰ	2後			2	2	2			2		
	職業指導Ⅱ	3前			2	2	2			2		
	卒業研究	4通		8			4	5				

- (注)・ 事前伺い手続き書類の「教育課程等の概要」に準じて作成してください。
- ・ 設置時の授業科目全て（兼任、兼任教員が担当する科目を含む。）を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時（平成22年度に認可された大学等は設置認可時）より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
  - ・ なお、昨年度の報告書において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても、「(1) 授業科目表」にはその状況を反映させてください。（ただし、「(3) 未開講科目」欄には記載する必要はありません）。

## (2) 授業科目表

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
32	31	9	72	32 [0]	31 [0]	13 [4]	76 [4]	

- (注)・ 未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[ ]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: △1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注)・配当年次に達しているにも関わらず, 何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。  
 なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。  
 ・履修希望者がいなかったために未開講となった科目については, 記入しないでください。(ただし, 未開講科目があった場合は, (1)「授業科目表」にその状況を反映させてください。)

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注)・設置時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし
------

- (注)・授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{\phantom{0.00}} \quad 0.00$$

- (注)・小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位までを記入してください。

(1) 授業科目表

工学部工学科（構造工学コース）

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備 考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
工 学 基 礎 科 目	微分積分学Ⅰ	1前	2			1				+		担当教員の見直しのため(23)	
	微分積分学Ⅱ	1後	2				1						
	微分積分学Ⅲ	1後	2			1	+						担当教員の見直しのため(23)
	微分積分学演習	1・2・3・4前			1	1							
	線形代数学Ⅰ	1前	2				1			+			担当教員の見直しのため(23)
	線形代数学Ⅱ	1・2・3・4後			2	1							
	確率・統計	1・2・3・4後			2	1							
	応用数学A	2後	2			1							
	応用数学B	1・2・3・4後			2		1						
	応用数学C	2前	2				2						
	工業数学A	1・2・3・4前			1					1			
	工業数学B	1・2・3・4後			1		1						
	工業数学C	1・2・3・4後			1					1			
	基礎物理A	1後	2			1							
	基礎物理B	1前		2		1							
	基礎物理C	1前		2		1							
	基礎物理D	1・2・3・4後			2	1							
	基礎化学	2前		2		1							
	生命科学	1前		2									
	基礎実験	1・2・3・4後		1		1							
	情報科学概論	1・2・3・4前			2					1			
	技術英語Ⅰ	2前	1			1							
	技術英語Ⅱ	3前		1		4	4						
	技術英語Ⅲ	1・2・3・4前			1					1			
	技術英語Ⅳ	1・2・3・4後			1	4	4						
	創成プロジェクト	1・2・3・4前		1		1							
工学倫理と安全工学	3後	2				1							
経営管理	3前		2										
産業経済学	3後		2										
専 門 科 目	電気工学概論	3後		2		1				1		教育課程の見直しのため(23)	
	循環型社会工学	3後		2		+	+						
	構造工学入門	1前	1			4	4						
	構造力学Ⅰ	1後	2			1							
	構造力学Ⅱ	2前	2				1						
	構造力学演習Ⅰ	1後	1						1				教育効果の向上のため(23)
	構造力学演習Ⅱ	2後	1						1				
	材料力学	2前	2			1							
	構造振動学	3前	2			1							
	構造振動学演習	3前	1			1			1				
	計算力学	3前	2			1							
	計算力学演習	3前	1			1			1				
	シミュレーション工学	2前	1			1							
	平面及び曲面構造論	3前		2		1							
	構造物安定論	3前	2				1						
	土質力学	2後	2			1							
	鋼構造設計法	3前		2		1							
	RC構造設計法	3前		2			1						
	基礎構造設計法	3前	2			1							
	構造塑性力学	3前		2			1						
	溶接構造強度学	2後	2				1						
	コンクリート材料及び施工	2前	2				1						
	維持管理工学	3後		2		2							
	水理学	3前		2		1							
	環境地質学												科目内容の見直しのため(23)
	応用地質学	2前		2		1							
	建築法規及び耐震工学	3前		2			1						
	建築環境工学	3前		2									
	建築学概論	2後		2									
都市工学概論	3前		2										
建築計画	2前		2			1							
防災計画	3後		2			1							
設備工学	2後		2			1							
海洋構造工学概論	2後		2										

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	航空宇宙構造工学概論	2後		2								
	アルゴリズムと言語処理	1後	1							1		
	CAD実習											
	CAD演習	2前	2				1			1		科目内容の見直しのため(23) 教育内容の充実のため(23)
	建築製図Ⅰ	1後	1				1					
	建築製図Ⅱ	2後	1				1					
	構造設計製図A	3前	2	2		1						教育課程の見直しのため(23) 教育課程の見直しのため(23)
	構造設計製図B	3後	2	2			1					
	構造工学実験	3通	2			3	1			3		
	エンジニアリングデザイン	3後	1			1	1			1		
	構造工学セミナー	3後	1			4	4					
	学外実習及び見学	3通	1			1				1		
	地学概論	2後			2	2	2					教員免許状の課程認定審査のため(23) 教員免許状の課程認定審査のため(23)
	工業入門	2前			2	2	2			2		
職業指導Ⅰ	2後			2	2	2			2		教員免許状の課程認定審査のため(23) 教員免許状の課程認定審査のため(23)	
職業指導Ⅱ	3前			2	2	2			2			
卒業研究	4通		8			4	4			3		

- (注)・ 事前伺い手続き書類の「教育課程等の概要」に準じて作成してください。
- ・ 設置時の授業科目全て（兼任、兼担教員が担当する科目を含む。）を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時（平成22年度に認可された大学等は設置認可時）より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。  
なお、昨年度の報告書において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても、「(1) 授業科目表」にはその状況を反映させてください。（ただし、「(3) 未開講科目」欄には記載する必要はありません）。

## (2) 授業科目表

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
35	28	11	74	35	27	15	77	
				[0]	[△1]	[4]	[3]	

- (注)・ 未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[ ]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: △1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注)・配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。  
 なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。  
 ・履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。(ただし、未開講科目があった場合は、(1)「授業科目表」にその状況を反映させてください。)

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	循環型社会工学	2	3 後	専門	選択	他コース(社会環境デザイン工学コース)において同じ科目を開講しており、その受講で対応可能であるため。
2						
3						

- (注)・設置時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

他コース(社会環境デザイン工学コース)において同じ科目を開講しており、その受講で対応可能であるため、当該コースから本科目を廃止しても教育上支障はない。  
 また、学生へは「履修の手引」により周知・指導している。

- (注)・授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{\phantom{0.01}} \quad 0.01$$

- (注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。

(1) 授業科目表

工学部工学科 (社会環境デザイン工学コース)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
工 学 基 礎 科 目	微分積分学Ⅰ	1前	2						1		
	微分積分学Ⅱ	1後	2						1		
	微分積分学Ⅲ	2前	2						1		
	微分積分学演習	1・2・3・4後			1	1					
	線形代数学Ⅰ	1前	2						1		
	線形代数学Ⅱ	1・2・3・4後			2				1		
	確率・統計	1・2・3・4前			2	1					
	応用数学A	1後	2				1				
	応用数学B	2前	2						1		
	応用数学C	1・2・3・4後			2		1				
	工業数学A	1前	1						2		
	工業数学B	1後	1				1		1		
	工業数学C	2前	1						2		
	基礎物理A	1後	2			1					
	基礎物理B	1前		2		1					
	基礎物理C	1前		2		1					
	基礎物理D	1前		2	2	1					教育課程の見直しのため(23)
	基礎化学	3前		2		1					
	生命科学	3後		2							
	基礎実験	1前	1			1					
	情報科学概論	1後		2		1	1				担当教員の見直しのため(23)
	技術英語Ⅰ	3前	1						1		
	技術英語Ⅱ	3後	1						1		
技術英語Ⅲ	4前	1						1			
技術英語Ⅳ	4前			1	3	3		3			
創成プロジェクト	1・2・3・4前	1									
工学倫理と安全工学	3後	2			1						
経営管理	3後		2								
産業経済学	3後		2								
専 門 科 目	社会環境デザイン工学セミナー	1前	1			1	1		3		
	社会環境デザイン製図	1後	1				1		2		教育内容の充実のため(23)
	連続体力学入門	1後	2			1					
	構造力学Ⅰ	2前	2			1					
	構造力学Ⅱ	2後	2			1					
	地盤力学Ⅰ	2前	2			1					
	地盤力学Ⅱ	2後	2			1					
	水理学Ⅰ	2前	2			1					
	水理学Ⅱ	2後	2			1					
	専門基礎力学演習A	2前	2			2	1		1		
	専門基礎力学演習B	2後	2			1	2		2		
	測量学	2前	2						1		
	測量学実習	2後	1						1		
	都市・交通計画	2後	2				1				
	計画学数理	2後	2				1				
	コンピュータ情報処理	3後	1						3		
	社会環境デザイン工学実験・演習A	3前	1			2	1		2		
	社会環境デザイン工学実験・演習B	3前	1			1	2		1		
	キャリアセミナー	3前	1			1	1		3		
	学外実習及び見学	3後	1			1	1		3		
	構造振動学	3前		2			1				
	建設材料学	2後		2		1					
	コンクリート構造工学	3後		2			1				
水文学	3前		2			1					
環境水理学	3前		2			1					
海岸環境物理学	3後		2		1						
環境地質学	3後		2		1						
応用地盤工学	3前		2		1			1			
地圏環境工学	3後		2		1						
環境計画学	2後		2		3	3		3			
空間情報処理学	3前		2		1			1			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	景観デザイン	2前		2			1					
	維持管理工学	3前		2			1					
	コンピュータ構造設計	4前		2		1						
	環境生態学	1後		2					1			
	水環境システム工学	3後		2			1					
	水圏デザイン工学	4前		2			1					
	循環型社会工学	4前		2					1			
	災害リスクマネジメント	4前		2		3	3		3			
	環境修復工学	3後		2			1					
	エコエネルギー工学	3後		2					1			
	環境計量学	3後		2			2					
	建設マネジメント	3後		2			1					
	工業爆薬学	4前		2								
	地学概論	2後			2	2	2					教員免許状の課程認定審査のため(23)
工業入門	2前			2	2	2		2			教員免許状の課程認定審査のため(23)	
職業指導Ⅰ	2後			2	2	2		2			教員免許状の課程認定審査のため(23)	
職業指導Ⅱ	3前			2	2	2		2			教員免許状の課程認定審査のため(23)	
卒業研究	4通		8			3	3		3			

- (注)・ 事前伺い手続き書類の「教育課程等の概要」に準じて作成してください。
- ・ 設置時の授業科目全て（兼任、兼担教員が担当する科目を含む。）を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時（平成22年度に認可された大学等は設置認可時）より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
  - ・ なお、昨年度の報告書において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても、「(1) 授業科目表」にはその状況を反映させてください。（ただし、「(3) 未開講科目」欄には記載する必要はありません）。

## (2) 授業科目表

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
37	32	5	74	37	31	10	78	
				[0]	[△1]	[5]	[4]	

- (注)・ 未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[ ]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: △1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注)・配当年次に達しているにも関わらず, 何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。  
なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。  
・履修希望者がいなかったために未開講となった科目については, 記入しないでください。(ただし, 未開講科目があった場合は, (1)「授業科目表」にその状況を反映させてください。)

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注)・設置時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注)・授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{\phantom{0.00}} \quad 0.00$$

- (注)・小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位までを記入してください。



科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備 考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専 門 科 目	金属材料物性学	3前		2		1						
	化学工学Ⅰ	3後		2		1						
	材料物性演習Ⅱ	3後	1			2	2					
	分子化学演習Ⅱ	3後	1			2	2					
	応用化学実験Ⅱ	3後	1			2	2			2		
	有機生命実験Ⅱ	3後	1			2	2			2		
	材料物性実験Ⅱ	3後	1			2	2			2		
	界面化学	3後		2		1						
	有機金属化学	3後		2			1					
	有機化学Ⅳ	3後		2		1						
	電気化学Ⅱ	3後		2			1					
	高分子物性学Ⅱ	3後		2			1					
	生化学Ⅳ	3後		2			1					
	半導体材料学	3後		2			1					
	化学工学Ⅱ	3後		2		1						
	工場見学	3後		1		1	1					
	インターンシップ	3前		1		1	1					
	物理化学Ⅲ	4前		1		1						
	無機化学Ⅲ	4前		1			1					
	有機化学Ⅴ	4前		1		1						
	生化学Ⅴ	4前		1			1					
	医用材料学	4前		1			1					
	環境工学	4前		1								
	特別講義	4後		1								
	地学概論	2後			2	2	2					教員免許状の課程認定審査のため(23)
	工業入門	2前			2	2	2			2		教員免許状の課程認定審査のため(23)
職業指導Ⅰ	2後			2	2	2			2		教員免許状の課程認定審査のため(23)	
職業指導Ⅱ	3前			2	2	2			2		教員免許状の課程認定審査のため(23)	
卒業研究	4通		8			7	9		10			

- (注)・ 事前伺い手続き書類の「教育課程等の概要」に準じて作成してください。
- ・ 設置時の授業科目全て（兼任、兼担教員が担当する科目を含む。）を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時（平成22年度に認可された大学等は設置認可時）より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。  
 なお、昨年度の報告書において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても、「(1) 授業科目表」にはその状況を反映させてください。（ただし、「(3) 未開講科目」欄には記載する必要はありません）。

(2) 授業科目表

設置時の計画				変更状況				備 考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
41	40	7	88	41	40	11	92	
				[0]	[0]	[4]	[4]	

- (注)・ 未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[ ]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: △1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注)・配当年次に達しているにも関わらず, 何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。  
 なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。  
 ・履修希望者がいなかったために未開講となった科目については, 記入しないでください。(ただし, 未開講科目があった場合は, (1)「授業科目表」にその状況を反映させてください。)

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注)・設置時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注)・授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{\phantom{0.00}} \quad 0.00$$

- (注)・小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位までを記入してください。

(1) 授業科目表

工学部工学科 (全コース共通)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教職に関する科目	教職論											
	教育職業論	2前			2							教員免許状の課程認定審査のため(23)
	教育原理論	2後			2							
	教育心理	2前			2							
	教育行政・制度論	2後			2							
	理科教育法	3前			4							
	数学科教育法	3後			4							
	工業科教育法	3前			4							
	特別活動論	2前			2							
	教育方法・技術論	2後			2							
	生徒・進路指導論											
	進路指導	2前			2							教員免許状の課程認定審査のため(23)
	教育相談	2後			2							
	教職実践演習	4前			2							
	教育実地研究Ⅰ(事前・事後指導)											
教育実地研究(事前・事後指導)	3後			1							教員免許状の課程認定審査のため(23)	
教育実地研究Ⅱ(実習)												
教育実地研究(実習)	4後			2							教員免許状の課程認定審査のため(23)	

- (注)・ 事前伺い手続き書類の「教育課程等の概要」に準じて作成してください。
- ・ 設置時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成22年度に認可された大学等は設置認可時)より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
- なお、昨年度の報告書において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても、「(1) 授業科目表」にはその状況を反映させてください。(ただし、「(3) 未開講科目」欄には記載する必要はありません)。

(2) 授業科目表

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
0	0	14	14	0	0	14	14	
				[0]	[0]	[0]	[0]	

- (注)・ 未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[ ]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例:1科目減の場合:△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注)・配当年次に達しているにも関わらず, 何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。  
なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。  
・履修希望者がいなかったために未開講となった科目については, 記入しないでください。(ただし, 未開講科目があった場合は, (1)「授業科目表」にその状況を反映させてください。)

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注)・設置時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし
------

- (注)・授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{\phantom{0.00}} \quad 0.00$$

- (注)・小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位までを記入してください。

### 3 既設大学等の状況

大学の名称	長崎大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
教育学部 学校教育教員養成課程	4	240	—	960	学士(教育学)	1.03	平成10年度	長崎市文教町1-14	平成20年度より学生募集停止
情報文化教育課程	4	—	—	—	〃	—	〃	〃	
経済学部 総合経済学科 昼間コース 夜間主コース	4 4	355 60	3年次 10 5	1,440 250	学士(経済学) 〃	1.03 1.01	平成10年度 〃	長崎市片淵4-2-1 〃	
医学部 医学科 保健学科	6 4	116 106	2年次 5 3年次 14	721 452	学士(医学) 学士(看護学) 学士(保健学)	1.00 1.00	昭和24年度 平成14年度	長崎市坂本1-12-4 長崎市坂本1-7-1	
歯学部 歯学科	6	50	—	300	学士(歯学)	1.00	昭和55年度	長崎市坂本1-7-1	
薬学部 薬学科 薬科学科	6 4	40 40	— —	240 160	学士(薬学) 学士(薬科学)	1.03 1.09	平成18年度 昭和61年度	長崎市文教町1-14 〃	
工学部 工学科 機械システム工学科 電気電子工学科 情報システム工学科 構造工学科 社会開発工学科 材料工学科 応用化学科 各学科共通	4 4 4 4 4 4 4 4	380 — — — — — — — —	— — — — — — — — 3年次 10	1,520 — — — — — — — — 20	学士(工学) 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃	1.07 — — — — — — — —	平成23年度 平成2年度 平成10年度 〃 昭和42年度 平成3年度 昭和45年度 平成3年度 平成18年度	長崎市文教町1-14 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃	平成23年度より学生募集停止(各学科共通の編入学定員は、学年進行に伴い平成25年度より学生募集停止予定)
環境科学部 環境科学科	4	140	3年次 10	580	学士(環境科学)	1.01	平成10年度	長崎市文教町1-14	
水産学部 水産学科	4	110	—	440	学士(水産学)	1.03	昭和48年度	長崎市文教町1-14	

- (注) ・ 本調査の対象となっている大学等の設置者が、既に設置している大学の学部、学部の学科について平成23年5月1日現在の状況を記入してください。  
(大学院に係るものについては、記入する必要はありません。)
- ・ 事前伺い手続き書類の「設置計画の概要」に準じて作成してください。
  - ・ 「定員超過率」欄には、過去標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点第2位まで(小数点第3位を切り捨て)を、学科単位で記入してください。なお、学生募集停止を行った学科の記載は不要です。
  - ・ 学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員と収容定員は「—」とし、備考欄に「平成〇年より学生募集停止」と記入してください。

#### 4 教員組織の状況

<工学部 工学科>

専任教員数

設置時の計画						変更状況						備考
教授	准教授	講師	助教	計	助手	教授	准教授	講師	助教	計	助手	
41	39	0	33	113	0	44	40	0	32	116	1	
(44)	(40)	(0)	(32)	(116)	(1)	[3]	[1]	[0]	[△1]	[3]	[1]	

(注) ・ 「設置時の計画」欄には、設置時に予定されていた完成時の人数を記入するとともに、( )内に開設時の状況を記入し、「変更状況」欄には、平成23年5月1日現在(就任予定の者を含む)の状況を記入するとともに、[ ]内に設置時の計画との増減数を記入してください。  
(記入例：1名減の場合：△1)

## 5 その他全般的事項

<工学部 工学科>

情報提供に関する事項

### ○ 設置計画履行状況報告書

- a ホームページに公表の有無 ( 有 ・  無 )
- b 公表予定時期 ( 平成23年5月下旬(予定) )
- c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置計画履行状況報告書」掲載ページへのリンク  
(  承諾する ・ 承諾しない )
- d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス  
(<http://www.nagasaki-u.ac.jp/ja/about/disclosure/legal/index.html>)

(注) ・ 「c」において「承諾する」場合、文部科学省のホームページにてリンク先を掲載しますので、大学等のトップページではなく直接リンクする先を「d」に記入してください。  
なお、「d」のリンク先のアドレスが未定の場合は、決まり次第、文部科学省高等教育局大学設置室あてに、メールにてご報告ください。

※大学設置室メールアドレス : [d-secchi@mext.go.jp](mailto:d-secchi@mext.go.jp)

件名は「【調査係あて】AC報告書等HPリンク先(〇〇大学)」としてください。